

プラスワンチャレンジ解答と解説

4年 がい数

2 4 6 8 のカードを使って3けたの整数を作ります。四捨五入して上から2けたのがい数にしたときに、650になる組み合わせを1つ選んで○をつきましょう。また、選んだ理由を下の□にかきましょう。

落ち着いて考えよう!



① () 628 ② () 652 ③ (○) 648 (50点)

選んだ理由 (50点)

まず、一の位を四捨五入して2けたのがい数にしたときに650になる数をさがす。

- ① 628の一の位は8なので、四捨五入すると10の位へくり上がり、630になる。
- ② 652の一の位は2なので、四捨五入すると切り捨てになり、650になる。
- ③ 648の一の位は8なので、四捨五入すると10の位へくり上がり、650になる。

したがって、②か③になる。

次に数字の組み合わせを調べると、上のカードに5は無いので②の652はできない。6 4 8はあるので③の組み合わせはできる。だから、③の648を選んだ。

解説 上から2けたのがい数にするのに十の位を四捨五入してしまった人はいませんか。四捨五入するのは一の位ですよ。今回は、3つ全部について説明したり、「まず、次に、だから」などの言葉を使って説明したりできた人がプラス点です。ところで問題の時から有名な数学者が「落ち着いて考えよう！」というアドバイスをしてくれていたことに気づいていましたか。イギリスの数学者、ニュートンです。りんごが落ちるのを見て引^{いんりよく}力を見つけた人です。答えに②を選んでしまったあなた、四捨五入して650になることだけで安心してはいけません。カードに5が無いということを見落とさないように次こそ「落ち着いて考えて」くださいね。

